

第1回嘉麻市総合計画策定審議会及び第1回まち・ひと・しごと創生推進会議 会議録

- 1 会議等の名称 第1回嘉麻市総合計画策定審議会及び第1回まち・ひと・しごと創生推進会議嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議
- 2 開催日時 令和7年6月27日(金) 10:00～
- 3 開催場所 嘉麻市役所本庁舎5階 本庁舎5階委員会室2
- 4 公開または非公開の別 公開
- 5 出席者

(1) 出席委員

嘉麻市誘致企業振興会	武田 政弘
学識経験者	井原 徹
株式会社福岡銀行	林田 史朗
自治労嘉麻市職員労働組合	後藤 雅子
嘉麻市観光まちづくり協会	中村 瑠梨
九州テレ・コミュニケーションズ (株式会社ケーブルステーション福岡)	柿森 悦良
J Aふくおか嘉穂	平畑 英幸
嘉麻市行政区長連合会	大屋 正義
嘉麻市 PTA 連合会	大里 健
一般公募	志水 真由美
一般公募	皆川 遼

(2) 欠席委員

嘉麻・桂川保育協会	溝口 恭子
-----------	-------

※順不同、敬称略

(3) 執行機関

総合政策課	課長	小林 純一	課長補佐	吉田 健(欠席)
	係長	藤内 優	主任	香田 潤佑

- 6 傍聴人数 0人

- 7 議題及び審議の主な内容

- (1) 会長及び副会長の選出について
- (2) 総合戦略及び総合計画の概要説明について
  - ①総合計画策定審議会について
  - ②まち・ひと・しごと創生推進会議について
- (3) 諮問について
  - ①総合計画策定についての諮問
  - ②総合戦略についての諮問
- (4) 市長からの挨拶・意見交換について
- (5) その他

## 8 配布資料

- (1) 第1回嘉麻市総合計画策定審議会及び第1回まち・ひと・しごと創生推進会議レジュメ
- (2) 嘉麻市総合計画策定審議会設置条例及び嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議設置条例（資料1）
- (3) 委員名簿（資料2）
- (4) 諮問書の写し（資料3）
- (5) 総合戦略及び総合計画の概要説明について（資料4）

## 9 議事の内容

### (1) 会長及び副会長の選出について

- ・会長、副会長については、井原徹氏を会長（学識経験者）、中村瑠梨氏（一般社団法人嘉麻市観光まちづくり協会）に選任した。

### (2) 総合戦略及び総合計画の概要説明について

事務局より資料4を使って説明

- ・総合計画は、市の将来像やまちづくりの方向性を示す最上位の計画です。市民と行政がともにまちづくりに取り組むため、行政運営の長期的な指針として策定されているもの。平成19年3月に第1次嘉麻市総合計画を策定、その後、平成29年3月に第2次総合計画を策定し、現計画は令和8年度末までとなっており、令和7年度と令和8年度の2年をかけて、第3次嘉麻市総合計画を策定する。
- ・総合計画の構成と期間として、総合計画は、次の3つの計画等から成り立っている。基本構想は市の現状や特性をふまえ、市の将来像とまちづくりの基本的な方向性を示したものである。期間は10年間となっている。  
基本計画は基本構想の実現に向けて、分野別に取り組む主要な施策をまとめたものである。実施計画は、基本計画に基づき、各施策の実施年度・事業量・方法などを具体的に示したものである。また、向こう3年間を対象とし、中長期の計画に対して、毎年度修正や補完などを行うことで、変化する経済・社会情勢に柔軟に対応できるようにしている。実施計画は予算編成や組織づくりの基本になる。
- ・第1次総合計画の将来像は、“母なる遠賀川源流に満ちたふれあいと安心のまち”  
遠賀川ハートフル嘉麻の里の創造とし、第2次総合計画の将来像は、いきいたい 住みたい つながりたい 遠賀川源流のまち 嘉麻～みんなで創る “誇れるふるさと”  
“未来のふるさと” ～とした。第3次嘉麻市総合計画も第1次・第2次の分析等を行いながら策定をしていく。
- ・次に総合戦略について、まず人口ビジョンとは将来の人口構造や人口減少の課題を分析し、それにどう対応するかを示す地域の人口に関する将来像のこと。  
主な内容として、現状の人口動向の分析や将来の人口推計、目指すべき将来人口の姿がある。

- ・総合戦略は、人口ビジョンや国や都道府県が定めた総合戦略をもとに、人口減少や少子高齢化など、特定の課題解決に地域ごとの特性を活かしながら、地域の個性や魅力を考慮した地方創生に特化した計画のこと。
- ・総合戦略についての基本目標は、国の総合戦略等の定めた基本方針に合わせた形で基本目標を設定している。
- ・スケジュールについては、総合計画は令和7、8年度の2か年をかけて策定予定としており、今年度においてはメインとしてアンケート調査を実施予定にしており、2回目の審議会については9月を予定している。令和8年度においては、アンケート調査等をもとに計画策定を行っていく予定。審議会については、2か月に1回程度の開催を予定している。
- ・最後にまち・ひと・しごと創生推進会議については、令和7年度のみ第2次総合戦略の成果指標の調査・報告になる。令和8年度以降については、成果指標の調査・報告がメインになるため、基本的には年に1回程度の開催予定。次回に開催については、2月ごろに開催予定。

**【主な質疑及び意見等】**

なし

(3) 諮問について

- ①市長から総合計画策定についての嘉麻市総合計画審議会へ諮問を行う。
- ②市長から総合戦略についてまち・ひと・しごと創生推進会議へ諮問を行う。

(4) 市長からの挨拶・意見交換について

- ・市長から挨拶
- ・意見交換

**【主な質疑及び意見等】**

〈質 疑〉

- ・国の支援制度である伴走支援制度について詳しく知りたい。

⇒同制度では、公募で選ばれた中央省庁の職員が経験などを生かし、本来の業務に加えて副業的に地方自治体を支援するもの。今年度は全国184市町村から応募があり、60市町村の支援が決まった。嘉麻市はその中の1つ。

課題として〈1〉歴史・文化遺産を生かした文化観光のまちづくり 〈2〉地域コミュニティの整備 〈3〉移住・定住の促進を課題に挙げ、解決に向けて3人の支援官の力を借りる。担当は農林水産省、財務省、内閣府から各1名ずつ。期間は1年間になる。今後、進捗等で報告事項があれば、この会議にて報告していく。

- ・嘉麻市のような地域で人口が減ったとのことはハンディだと思うがどう考えているか。

⇒福岡県内で人口減少率が高かったり、高齢化率が高いであったり、公共交通が乏しいであったり、市には良い部分も多くあるが、PRできてない。2014年に消滅可能性

都市に選ばれ、10年後の2024年にも選ばれた。改善はされているとは評価はもらっているが、2014年にちょうど人口減少問題等がクローズアップされている中で、子育てしやすい環境に力を入れようと考え、色々な方の意見等を参考にしながら、高校生までの医療費無料や保育料減額等、子育てにこれまで力を入れて施策を行ってきたが、十数年で子どもが生まれるのが半数くらいになった。移住定住についてもどこも人口が減っている中で人を呼び込むことは難しいと考えているが、新築応援交付金等の制度で一定の効果があったが、自然減と社会減が大きく、補完できていない。これまでやってきたところを見直しや議論の必要があると感じている。

〈意見〉

- ・国の動向等もこの総合計画に大きく関わるため注視していく必要があると考えている。

(5) その他

次回の日程について

①総合計画策定審議会

日程：令和7年9月25日（木） 10：00～

場所：嘉麻市役所本庁舎

議題：市民意向調査について

②嘉麻市まち・ひと・しごと創生推進会議

日程：令和8年2月26日（木） 10：00～

場所：嘉麻市役所本庁舎

議題：第2次総合戦略の効果検証について